

アコースティックの豊かな響きをいつでも快適に
ヤマハ『トランスアコースティック™ピアノ』
アップライトピアノ「bシリーズ」用『TC3』タイプを追加し、
ラインアップを拡充

ヤマハ株式会社（以下、当社）は、アコースティックピアノならではの音やタッチ感そのままに、デジタル技術との融合により音量調節や消音が可能で『トランスアコースティック™ピアノ』に『TC3』タイプを追加し、4月20日（木）から発売します。



トランスアコースティック™ピアノ
『b113TC3』

『トランスアコースティックピアノ』は、ヘッドホンを使って演奏する消音機能に加え、アコースティックピアノならではの豊かな響きを感じながら、音量調節ができるピアノです。ピアノの心臓部とも言われる響板にトランスデューサー（加振器）を搭載し、ピアノ本来の発音の仕組みを上手く活用しながら音量調節ができます。ヘッドホンを使用しなくても自在に音量調節ができ、大きな音が出せない環境でも快適にアコースティックピアノならではの響きで演奏を楽しんでいただけます。当社は2015年に『トランスアコースティックピアノ』を発売し、「アコースティックピアノならではの響きでいつでも気持ちよく弾けるピアノ」として好評を得てきました。

このたび『TC3』タイプを、コンパクトなアップライトピアノ「bシリーズ」の「b113」「b121」の2モデルに搭載し、『トランスアコースティックピアノ』のラインアップを拡大します。『TC3』タイプは「bシリーズ」専用のトランスデューサーを搭載し、アコースティックピアノならではの豊かな響きそのまま音量調節が可能です。また、鍵盤の動きを高精度に検知する「アーティキュレーション・センサーシステム」を搭載し、ピアノ本来のタッチ感を損なうことなく、演奏者が思い描く表現のニュアンスを細やかに検出し、忠実に再現することができます。さらに、独自のシミュレーション技術により、タッチの細かな違いで音色の変化を弾き分けられ、本格的な演奏表現が可能です。その他、Bluetooth®を搭載し、当社のアプリ「スマートピアニスト」とのスムーズな連携により、快適な演奏体験を提供します。

<概要>

1. 響板を振動させる専用のトランスデューサーを搭載し、豊かな響きそのまま音量調節が可能
2. 「アーティキュレーション・センサーシステム」を搭載し、演奏表現をより細やかに検出
3. 独自のシミュレーション技術により多彩な音色や響きなど細やかなニュアンスまで表現
4. Bluetooth®（AUDIO/MIDI）を搭載し、アプリとも連携しやすく、さまざまな楽しみ方に対応

<価格と発売日>

品名	品番	希望小売価格	発売日
ヤマハ トランスアコースティック™ ピアノ 「TC3 タイプ」	b121TC3	オープンプライス	4月20日(木)
	b113TC3		
	b113DMC-TC3*1		
	b113PWH-TC3*1		

◎初年度販売予定数(国内)：合計500台

*1：品番中の「DMC」はダークマホガニー/木目調鏡面艶出し塗装、「PWH」はナチュラルホワイト/鏡面艶出し塗装の外装仕上げを表します。

<主な特長>

1. 響板を振動させる専用のトランスデューサーを搭載し、豊かな響きのまま音量調節が可能

コンパクトな「bシリーズ」に対応する専用トランスデューサーを新たに開発しました。トランスデューサーが電子音源の情報を振動に変換して響板に伝えることで、響板が振動し、それに弦の共鳴効果も加わってピアノ全体が共鳴体となり音を響かせます。これによって、電子音源をピアノ全体から自然な響きで発音することができ、ヘッドホンを使用しなくても音量をコントロールして演奏することが可能です。



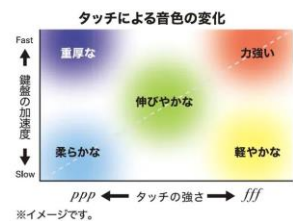
2. 「アーティキュレーション・センサーシステム」を搭載し、演奏表現をより細やかに検出

「アーティキュレーション・センサーシステム」を搭載しています。88鍵すべての鍵盤の下に搭載されたセンサーのワイヤレスコミュニケーションにより、ピアノ本来のタッチ感を損なう事なく、自然な演奏が可能です。また、鍵盤の打鍵・離鍵の動きを常に的確に把握し、スタッカート演奏時など細やかな鍵盤の動きを、忠実に検出できます。



3. 独自のシミュレーション技術により多彩な音色や響きなど細やかなニュアンスまで表現

グランドピアノでは、繊細なタッチの違いに対して、ハンマーやダンパー、弦などの内部機構がその都度異なる動きをしながら相互に影響し合うことで、無限大の音色が生まれます。この多彩な音色変化を再現するシミュレーション技術が「グランド・エクスプレッション・モデリング」です。これにより、演奏者が思い描く細やかなニュアンスを忠実に再現する表現力を実現しました。指で鍵盤を押してから離すまでのタッチの強弱に加え、タッチのスピードや鍵盤を押すときの深さに応じた音色の変化も弾き分けられるため、さまざまな奏法に応じた音色表現ができ、本格的な演奏を楽しめます。



4. Bluetooth® (AUDIO/MIDI) を搭載し、アプリとも連携しやすく、さまざまな楽しみ方に対応

Bluetooth®対応のスマートデバイスと楽器をワイヤレスで接続し、デバイス内のオーディオデータを再生しながらアンサンブル演奏が楽しめます。また、当社の無料アプリ「スマートピアニスト」でメトロノーム等を操作したり、内蔵曲の楽譜をスマートデバイス上で見ながら演奏したりと、手軽にさまざまな楽しみ方が可能です。



<製品仕様>

製品仕様の詳細は、製品サイトをご参照ください。

https://jp.yamaha.com/products/musical_instruments/pianos/transacoustic/tc3/index.html

<『トランスアコースティックピアノ』演奏動画>

<https://www.youtube.com/watch?v=hTDclkWf70M&t=1s>

<https://www.youtube.com/watch?v=jkuRB-WR7G8>

<キャンペーン情報>

『トランスアコースティックピアノ』を2023年6月30日までにご購入契約いただいた方には、ジェイコブ・コーラーの最新楽譜集「Jazz Piano World」をプレゼントします。



*文中の商品名、社名等は当社や各社の商標または登録商標です。

*掲載情報はすべて発表日現在のものです。発表日以降に変更となる可能性もありますので予めご了承ください。

■ 報道関係の方のお問い合わせ先

ヤマハ株式会社 コーポレート・コミュニケーション部 担当：藤原

TEL. 03-5488-6605

ウェブサイト https://www.yamaha.com/ja/news_release/ (取材申し込みや広報資料請求が可能です)

■ 一般の方のお問い合わせ先

株式会社ヤマハミュージックジャパン ピアノご相談窓口

TEL. 0570-003-808 (ナビダイヤル、全国どこからでも市内通話料金)
